2014 スポーツカートレインボー耐久レース

特別規則書（2014.8.1）

本大会は、皆で安全に楽しくモータースポーツを行うことを主旨とし、本イベントレース特別規則書に従って開催されます。また、皆が協力し合い、上級者の方は初心者の方などに対して配慮等のご協力も頂き、実施されていきます。

なお、本規則書には最低限守らなければならないことが記載されています。記載事項以外に関してもマナー・ルール・安全意識を個々で再確認して頂き、ご参加下さい。

第 1 章 大会開催に関する事項

１ 競技会オーガナイザー及び開催場所・日時

１） 主催：株式会社デコール

２） 開催日時：（8月24日）

３） 開催コース：レインボースポーツ　 住所：三重県桑名市志知３９１８−１

４） レース方式：スポーツカートを使用した耐久レース

2 大会目標

１） 全チーム完走。参加者全員が楽しくレースを行い、まずは完走を目指せるレース内容。

２） ペナルティーが無いマナーのよいレースを目指しましょう。また、チーム等の境界を超えた助け合い。

3 公式通知に関する規定

本規則に記載されていない競技運営に関する実施の細目及びドライバーに対する指示細目は、本規則書付則及び公式通知によって公示されます。なお、公示の方法はレインボースポーツウェブサイト上もしくは開催時に掲示されます。

第 2 章 競技会参加に関する事項

1 延期、中止または取り止め及び変更に関する事項

オーガナイザーは、大会の一部あるいは全部を延期、中止、または取り止めることができます。原則として延期され、イベントの全てが取り止めになった場合エントリーフィーは全額返還されます。また、エントラント及びドライバーはこれによって生じる損失についてはオーガナイザーに抗議する権利を保有しません。なお、オーガナイザーはイベントの内容を変更する権限を保有します。これに対する抗議は認められません。

2 エントリーの受付と参加資格

１）エントリー受付期間：レース開催日より 1 ヶ月前から 4 日前

２）参加資格：身長 140om 以上でルール・マナーを守れる方。コースライセンス以上を有する方

・レインボースポーツコースライセンスは約 40 分程度の講習で修了カードを取得できます。

３）参加人員：2 名以上であれば何名でも OK!

４）参加受付：所定のエントリー用紙を記入頂き、FAX もしくは開催場所窓口にて受付（052-265-9256）

５）エントリー費用

参加誓約申込書、エントリーフィー（事前入金 OK）を当日ご持参下さい。

GT-1 ｴﾝﾄﾘｰﾌｨｰ ￥23,000 / チーム

★GT-MZ ｴﾝﾄﾘｰﾌｨｰ ￥23,000 / チーム

★ YAMAHA-MZ200 エンジンレンタル料（￥10,000-/基）※持込の場合不要。

フレームのレンタル料（\10,000）＊持込みの場合は不要。

タイヤはＳＬ-ＦＤ専用とする。\25,000（税込） /　1セット

＊タイヤは各自持込みも可能ですし、主催者側にて用意も可能です。

3 エントリーの受理と拒否

１） オーガナイザーは理由を示すことなくエントリーを拒否することができ、かつその行為をもって最終決定とします。この場合、エントリーフィーは全額返還されます。

２） エントリーの受理は、必要事項の全てが明記された参加誓約申込書及びエントリーフィーが受付場所で受理された時点でオーガナイザーの参加承認が成立しますが、拒否の通知は開催日までに通知されます。

３） 一旦受理されたエントリーフィーはいかなる理由があっても返還されません。

4 レース車両

１） レース参加車両

シャーシ・ボディーワーク：過去に CIK/FIA、FMK/FIA 又は JAF 公認実績のあるもの。

２） エンジン

GT-MZ クラス YAMAHA-MZ200 エンジン（レンタル・持込各エンジン参加可能）

・レンタルエンジンは抽選によるデリバリー制

エンジンデリバリー配布時間：

開催前日 10：00～16：00・当日 8：00～9：00 抽選受付にて抽選後配布場所にて引渡。

GT-1 クラス SUBARU KX21 エンジン（持ち込みのみ。改造等一切禁止）

ご案内

詳しくは受付窓口まで！

３） ピット回数 ウェイトハンデ制

ウエイトハンデ制を適用し、カート重量＋全ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰの平均体重（装備込）により下記の通りのピット回数とする。また女性の場合は一律 65 キロで計算するものとする。

※詳細については別紙「スポーツカートレインボー耐久レース 重量別ピット回数早見表」参照。

４） ギヤ比

GT-MZ・・・フロント 20T、リア 75T の固定

GT-1・・・フロント 20T、リア 68T の固定

５） タイヤ

ドライ・・・ダンロップ SLFD スリック

レイン・・・ダンロップ SLW2 レイン

※ タイヤソフナー等のタイヤの性能向上目的の塗布は禁止。

６） ガソリン

・ ガソリンは各自で用意するものとし、一般市販ガソリン指定。

※ガソリンへの添加剤等の混合は一切禁止。

７） ゼッケンナンバー

GT-MZ・・・赤色ベースに白文字

GT-1・・・白色ベースに黒文字

※ ゼッケンナンバーは前後左右 4 箇所貼り付けのこと。

※ 字体のサイズは幅２センチ縦 15 センチ以上とし、確認がしづらいと判断された場合は改善指摘させて頂く場合があります。

８） 車両検査

非合法な部分がありながらも車検にて発見されなかったとしても承認を意味するものではない。レース中にそれに関する疑義が生じた場合は黒旗の指示又は賞典外になる場合がある。各ドライバーは車両検査に立ち会わなければならない。

また、カート車両と装備品類は清潔でかつ正しく整備された状態でなければならない。

※非合法とは車両・エンジンの改造等。あくまでも楽しむレースという意識でご参加下さい。

4 ドライバー装備品

１） スーツ

FIA、FMK/FIA、CIK/FIA、JAF の公認を過去に取得したレーシングスーツ又はワンピースのメカニックスーツであることとします。

※ 過去に公認実績取得したレーシングスーツを安全のため強く推奨します。

※ バイク用ワンピース革つなぎは使用可能です。

２） ヘルメット

フルフェイスヘルメットのみ使用可とします。

※ 著しい損傷・不具合等があるものは変更して頂く場合があります。

３） グローブ

4 輪・カート・バイク・メカニックグローブ又はすべり止め付き軍手を必ず着用し走行して下さい。（肌の露出がないこと）

４） シューズ

レーシングシューズ・バイク用ブーツ又はくるぶしまで覆う運動靴を着用して下さい。（肌の露出がないこと）

第 3 章 競技に関する事項

１フラッグ

競技中ドライバーに対する走行指示は、下記の種類の旗に従い行われます。

① 黄旗（イエローフラッグ）

前方に危険あり、安全を確保した状態で通過せよ。追い越し禁止。

② 赤旗（レッドフラッグ）

レース中断。ドライバーは徐々にペースを落とし徐行してスタートライン前に一列で停止する。

※ ピットインし車両整備は可能。

※ 赤旗中断中はピットアウト禁止。

③ 緑旗（グリーンフラッグ）

競技再開の合図。コースクリア。

④ オレンジボール旗

指示された番号のカートにトラブル・不備が発見された場合のピットイン命令。改善必要箇所の修復後、再出走できる。

⑤ 白旗（ホワイトフラッグ）

セーフティーカー導入。メインポストにて「SC」サインボードを提示する。

※ 提示はメインポスト・1 番/3 番/5 番ポストにて行う。

⑥ チェッカー旗

競技終了。ダブルチェッカー（チェッカーを 2 度受けること）は失格行為である。

２公式練習及び予選

タイムスケジュールに定められている時間内に各チーム参加しなければならない。

３スタート

１）スタートはスタンディングスタートとする。

２）ウォームラップ（スタート前の 1 周）に遅れてしまった車両、及びエンジンストップしてスタートで

きなかった車両はピットにて修理した後、ピットからのスタートとなります。

４出走台数

１）レース最大出走台数は24台とし、これを超える場合は先着順にて決定する。

２）エントリー台数が予定台数に満たない場合にはレース不成立となることがあります。

５レース中のルール

１）コーナーは常に先入優先とし、追い抜きを行なう者は前方のカートの走行を妨害してはならず、また前方のカートは後続車の進路を妨害してはなりません。

２）オフィシャルが反則または妨害行為（故意なプッシング、ブロッキングその他の非スポーツマン的行為）とみなした行為については競技長よりペナルティーが科せられる。

３）レース中は、やむを得ない場合を除きコースを外れてショートカットすることは認められません。

４）故意にコースから車輌を離して走行することはショートカットとみなされます。

５）衝突を避ける為にやむを得ずコースアウトした場合は、その最も近い場所から安全を確認して再びレースに復帰する。

６）レース中にコースエリア内で停止してしまった場合、他のドライバーに自分が動かないことを示し、それらが過ぎ去ってからカートをレースの障害とならない場所に移動しなければなりません。但し、他を妨害することなく、降車せず自力で再スタートできる場合にはレースに復帰できます。

７）コース上における再スタートはドライバー自身で行わなければならない。

８）ドライバー交替は決められた場所で行なわなければなりません。

９）ドライバーは工具等を携帯することはできない。またピットへ工具を取りに戻ることやピットクルーがコース内に立ち入って作業することはできない。

１０） 事故や接触に見舞われたカートは、オフィシャルによって検査のために停止を命じられることがあります。

１１） トラックとピットロードを区分するクラッシュパッドに接触してはいけません。接触した場合は

安全走行義務違反として、ペナルティの対象となる事もあります。

１２） 黄旗区間（黄旗提示ポスト～トラブル地点）では追い越しの他にスピンした場合もペナルティー対象となる場合がある。

６セーフティーカー・フルコースコーションについての規定

１) セーフティーカーが競技長より導入が決定された時点で、原因車両は自力復帰を禁止とする。

セーフティーカー導入決定は全ポスト白旗にて提示される。尚、セーフティーカー導入提示後、復帰した車両はペナルティーの対象となる。

２) フルコースコーションは以下の順序にて行われる。セーフティーカー介入決定後､直ちに全ポストは白旗及びSC ボードを掲示、メインポストでは白旗掲示しフルコースコーション・追い越し禁止となり、その時点のレース先頭車両より隊列の先頭となる。セーフティーカーがコースインした際すべての車両はセーフティーカーを先頭に1 列整列となり、追い越しは禁止｡ 但し､トラブル等で隊列についていけなくなった場合は､後続車に合図を送りラインをはずして走行する｡フルコースコーション中のピットインはできませんが、ピット出口よりコースインはできます。また、セーフティーカーがピットインしメインポストで緑旗が振動（再開）表示されたら､コントロールラインよりフルコースコーションは解除されるが、その時コントロールライン(イエローライン)手前での追い越し及び前車への並びかけは禁止とする｡

７ドライバー交代規定とピット規定回数

１）ピットインする際は（マシントラブルによるピットインも含む）必ずドライバー交代を行って下さい。

２）ドライバー交代の際は必ず所定の場所までピット記入表にサインを行って下さい。なお、各所定のピットイン回数以上が認められない場合は１回あたり３周減算ペナルティーの対象となる。（書き忘れも含む）

 詳細は別紙「スポーツカートレインボー耐久レース重量別ピット回数早見表」参照。

 ８ドライバーサイン

１）ドライバーサインは次の通りとし、これを怠った者に対してはペナルティを課することがあります。

（a） コース上で停止した場合は、両手を高く上げ、他の走行車輌に合図する。

（b） ピットイン、ピットアウトする場合は、他車にわかるよう片手を頭上に高く上げる。

９完走

１）完走者は、レースの着順1位の者がフィニッシュラインを通過後に5分以内に自力で同ラインを通過するか、トップチームの周回数の60％以上走行したチームとします。

２）フィニッシュラインを通過する際には、ドライバーとカートは一体となっていなければなりません。

３）ドライバーはゴールラインを通過後徐々にスピードを落とし(追越しは禁止)正規のコースを走行してピットインしなければなりません。

４）完走者となった車両のみが入賞の対象となります。

５）規定の時間又は周回を終了する以前に誤ってチェッカー旗が表示された場合は、その時点を以って競技終了とします。また遅れて（時間又は周回数）チェッカー旗が表示された場合は、チェッカー旗とは無関係に、競技は規定の周回数で終了したものとして順位が決定されます。

１０抗議

１）方法と扱い

 いかなる場合にも抗議は原則として受け付けないものとする。

第４章 損害補償

１）損害補償の責任について

主催者および大会役員の業務遂行により起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷および車両の損害に対して主催、後援、協力、協賛するものおよび大会役員は一切の補償責任を負わないものとする。

２）SLO スポーツ安全保険の推奨

SLO スポーツ安全保険は(財)スポーツ安全協会が契約者となる、東京海上火災保険㈱を幹事会社とする損害保険会社 10 社との間に傷害保険を一括契約する。この SLO スポーツ安全保険の加入を推奨する。